



和歌山県における CKD医療連携

和歌山県 代表
荒木 信一
(和歌山県立医科大学腎臓内科)

2022年12月現在

和歌山慢性腎臓病対策協議会(W-CKDI)

2018年 和歌山市のCKD医療連携を目指して設立

世話人会の構成

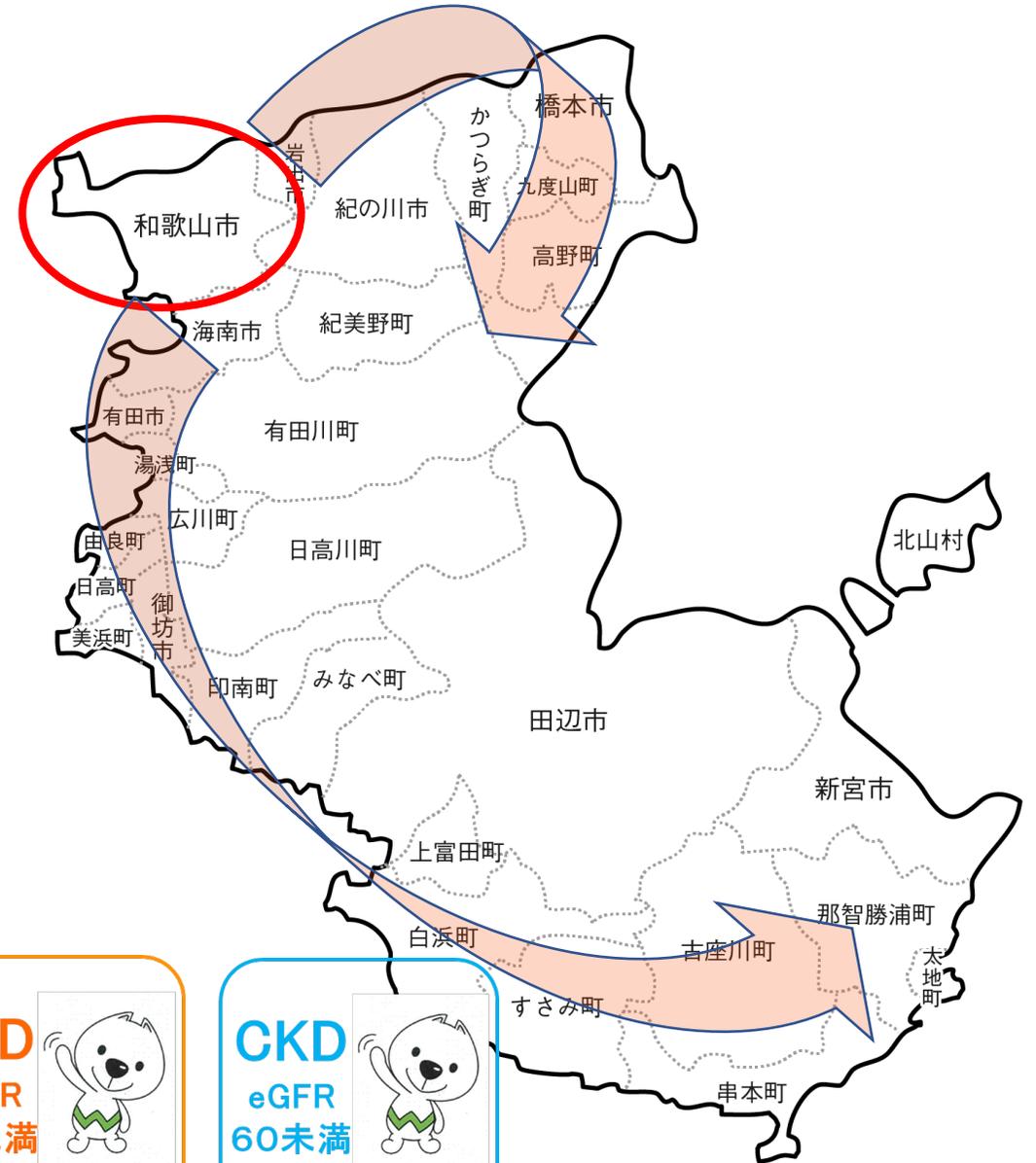
- 和歌山市 腎臓内科・透析専門医
- 和歌山市医師会
- 和歌山市薬剤師会
- 和歌山市保健所
- 糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会



2022年、和歌山県医師会、和歌山県薬剤師会の賛同を得て、協議会の活動を和歌山全県下へ拡大の方針決定。同時に、各団体から代表者の世話人会への参加。



2023年より、和歌山全県下でお薬手帳CKDシール活動を展開することを決定。和歌山県独自のCKDシール(右)を作成し、県下の各都市医師会、薬剤師会に配布予定。



eGFR 30未満と60未満の2種類のシールを作成